

お お の も と な お
大野基尚

(1884~1970) ブラジル移民指導者 大野町長

明治17年 片島村(大野町)生まれ

上津八幡宮の宮司の三男。東京外国語学校スペイン語科で学ぶ。卒業後、ブラジルへの第1回移民の監督としてブラジルへ渡り、現地で移民たちの世話をしながら栽培技術指導等を行った。帰国し、終戦後大野町に戻り、昭和23年大野町長。植林や土壌改良など農林業の発展に尽力した。

参考:『大分県歴史人物事典』